

## 最近の消費生活相談状況

奈良県消費生活センター（H26. 2. 5現在）

### ●高齢者トラブルの増加（70歳以上）

年 度	H21	H22	H23	H24	H25年 9月まで
全件数	5,845	5,357	5,070	4,458	2,382
70歳以上の件数・割合	731 (12.5%)	729 (13.6%)	728 (14.4%)	763 (17.1%)	553 (23.2%)

※70歳以上の高齢者に関する相談割合が年々上昇。

※なかでも金融商品投資の相談に占める割合は高く、約半数。

※販売形態別（H24年度）・・・訪問販売 全年齢 10.9% → 70歳以上 29.2%

電話勧誘 全年齢 9.5% → 70歳以上 37.3%

※訪問販売お断りシール等の効果について・・・奈良県消費生活条例で不招請勧誘に該当するとの解釈が担当課から示されている。積極的な広報・活用が必要。

### ●主な金融商品に関する相談

年 度	H22	H23	H24	H25年 9月まで	70歳 以上
未公開株	43	36	24	11	6
社債	46	77	41	18	11
その他（ファンド型） （和牛契約除く）	22	64	60	35	17

※ファンド型投資

（コンテナファンド、風力発電事業投資、外国診療報酬請求権、ソーラーシステム投資、信託受益権、匿名組合出資など）

※多くは複数の業者・人物が登場する劇場型勧誘。最近は過去の投資被害を取り戻す二次被害が多い。

### ●貴金属等の買い取りサービス（訪問購入）

年 度	H21	H22	H23	H24	H25年 9月まで
貴金属等の訪問購入	—	21	21	14	30

※H24. 8月特商法改正「訪問購入」が追加。H25. 2月施行。

●出会い系サイト（サクラサイト商法含む）

年 度	H21	H22	H23	H24年	H25年 9月まで
出会い系サイト	214	124	140	98	21

※異性だけでなく、タレント、社長、占い師等になりすまして出会い系サイトに誘導。

●多重債務に関する相談

年 度	H21	H22	H23	H24年	H25年 9月まで
多重債務	136	164	118	83	44

※H19年度（274件）をピークに減少傾向。

●新聞購読契約に関する相談

年 度	H21	H22	H23	H24年	H25年 9月まで
新聞購読契約	127	146	133	116	52

※商品別相談件数では、毎年上位。

訪問販売のトラブルの20%以上を占める。

- ・長期契約、過剰景品と絡んで解約時のトラブルが多い。
- ・強引な勧誘、契約者死亡、転居時の解約拒否
- ・契約書の不交付、記載不備、偽造
- ・「新聞購読契約に関するガイドライン」の徹底  
（H25. 11. 21付け 日本新聞販売協会、新聞公正取引協議会）